
目次

原 著

子宮頸部小細胞神経内分泌癌 10 例の細胞学的検討	(神奈川県立がんセンター 婦人科) 若林 玲南・他…(1)
------------------------------------	-------------------------------

症 例

子宮体部原発の大細胞神経内分泌癌と漿液性癌の混合癌の 1 例	(神奈川県立がんセンター 婦人科) 祐森明日菜・他…(10)
捺印細胞診標本で原発性軟部肉腫との鑑別が困難であった 原発性肺癌の大腿筋内転移と考えられた 1 例	(東京大学医学部附属病院病理部 / 麻布大学生命・環境科学部病理学研究室) 小山 雄一・他…(16)
高度扁平上皮内病変を経過観察した結果子宮頸癌Ⅲ C1p 期へ進行した 1 例	(神奈川県立がんセンター 婦人科) 納富 嗣人・他…(22)
子宮頸部癌肉腫の 1 例	(神奈川県立がんセンター 婦人科) 北川 雅一・他…(28)
庶務報告.....	(33)
会 則.....	(36)
投稿規定.....	(37)
編集後記.....	(45)

《表紙写真説明》

異型細胞は大型の紡錘形ないし楕円形の核を有し，孤在性ないし緩い集塊を呈して出現している（左：Pap. 染色，×60）．また一部では大型の類円形核を有し，敷石上配列を呈している（右：Pap. 染色，×60）．（小山雄一，他． 左 Photo.1 C，右 Photo.1 F，ともに 17 頁）